

行動経済学



近年、従来とは異なる新しい経済学として行動経済学が注目を集めています。これまでの経済学は「人間は常に合理的に行動する」という前提がありました。しかし、実際の私たち人間の行動を考えてみれば、非合理的な行動を取ることが少なくありません。

行動経済学は、こうした人間がかならずしも合理的に行動しないことに着目し、これまでの経済学ではうまく説明できなかった、非合理的な人間の行動に一定の法則性をみいだし、行動の癖や傾向を明らかにしようとするものです。行動経済学の知識や考え方は、従来の経済学に比べて現実に即していることから、事業に取り入れている企業も増えています。

本号では「行動経済学」をテーマとして特集を組み、「行動経済学とは何か」「行動経済学と資産運用」「行動経済学がマーケティングに落ちない理由」の3本の論文を取りあげました。

行動経済学とは何か

小幡 績

01 ●

行動経済学と資産運用

岩澤 誠一郎

02 ●

行動経済学がマーケティングに落ちない理由

楠本 和矢

03 ●